

成人おめでとうございます

平成 23 年佐呂間町成人式

1月9日、町民センターで成人式が開催されました。新成人68名中60名が式典に出席し、町長・議長からのお祝いの言葉のあと、新成人を代表し秋元はる花さんが記念品を受け取り、小西勇貴さんが成人式を迎えたことへの感謝と決意を答辞として述べられ、岸和貴さんと阿部夏希さんが立派な社会人となることへの宣誓を力強く行い、式典を閉会しました。

式典終了後は、「佐呂間獅子舞」の披露、ジャクリングショーが行われ、新成人の新たな門出をお祝いしました。



- ①本当に大人の仲間入りをしたんだという感じです
- ②友達とお酒を飲みながら話すこと
- ③自分に自信を持てる大人になりたいです
- ④もっと賑やかな町になってほしいです



秋元はる花さん

- ①あっという間な気がして、あまり実感はないです。
- ②新しいことに挑戦したいです
- ③周囲に貢献できる人間になりたいです
- ④明るく活気のある町



阿部 夏希さん

- 新成人に質問**
- ①20歳を迎えた感想は？
 - ②成人を迎え、まずやってみたいことは？
 - ③将来の夢は？
 - ④佐呂間町に希望することは？



小西 勇貴さん

- ①親に感謝します
- ②みんなと飲みたい
- ③漁師
- ④素晴らしい町



岸 和貴さん

- ①親に感謝の気持ちでいっぱいです
- ②胴上げ
- ③社長
- ④飲酒運転撲滅





セーフティーロード☆サロマ

毎月1日は佐呂間交通安全の日、15日は道民交通安全の日

北海道、全国交通事故死 ワーストワン

平成22年中の道内における交通事故死者数は、215人で前年と比べ3人減少しましたが、都道府県別死者数では、東京都と並びワースト1位となっていました。

道内の方面別事故発生数と死者数を見ると、佐呂間町の属する北見方面は（発生725・死者24）、札幌方面（発生12,273・死者101）、函館方面（発生1,621・死者16）、旭川（発生1,862・死者33）、釧路方面（発生1,607・死者41）で、北見方面は発生件数は他方面と比べ少ないものの、交通事故死者数は発生件数に対して多く、発生件数に対する死者数の割合は最も高くなっています。事故数は少なくとも、事故が起きた場合は死につながる重大事故の可能性が高いことを示しています。

一人ひとりが交通ルールを守り、正しいマナーを実践し、悲惨な交通事故の犠牲者をなくしましょう。

事故から身を守るために・・・
夜光反射材を着用しましょう

この時期は、降雪により道路状況

が悪くなり、交通事故が起きやすくなっています。また、道路わきの雪などにより、運転手から歩行者は確認しづらくなります。特に夜間外出する際は、歩行者の方は、できるだけ目立つよう明るい服装や、夜光反射材を着用し、運転手に自分の存在を目立たせるよう心掛けましょう。道路を横断するときは必ず左右の確認も忘れずに行いましょう。

佐呂間町交通安全対策本部では、歩行者の交通事故対策として、夜光反射材を配布しています。個人で希望される方にも配布していますので、役場町民課住民活動係へおこしください。（Tel 2・1213）

▼STOP ザ 交通事故 青でもね 左右かくにん しておこう

佐呂間小学校4年 幸松 龍輝
▼交通事故発生状況（平成22年12月末）

発生 9件（5件）
死亡 1人（1人）
傷者 10人（8人）

（ ）内は前年比

発生件数は人身事故の件数

▼交通死亡事故ゼロ運動

270日（1/24現在）

申告書は、自分で作成してお早めに！

平成22年分の所得税（住民税および個人事業税）の確定申告の受付は3月15日、消費税および地方消費税（個人事業者）の確定申告の受付は3月31日までです。確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」などを参考にご自分で作成し、お早めに提出してください。また、確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することができます。作成した確定申告書は、そのままe・Taxで送信できるほか、印刷して郵送などにより提出することもできます。

税務署の申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」

え、確定申告に必要な書類および印鑑をご持参ください。（前年、税務署などの申告会場でパソコンを利用して申告された方で、「確定申告のお知らせ」が届いている方はそのお知らせも持参してください。）

税務署の申告会場では、申告書をパソコンで作成していただく「電子申告e・Tax」を推進しています。パソコンの操作方法にご不明な点がある方は操作補助者がお手伝いします。詳しくは、北見税務署へお尋ねください。

※税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日など）は、税務署での確定申告の受付は行っていないので、ご注意ください。

ネットで申告e・Tax

e・Taxは、インターネットに接続しているパソコンがあれば、税務署に出かけることなく、国税に関する各種手続（所得税などの申告、全税目の納税および各種申請・届出）を自宅などから行うことができます。

■国税庁ホームページから電子申告

自宅などから、国税庁ホームページの「確定申告等作成コーナー」を利用して、e・Taxで送信することができます。（確定申告書等作成コーナーは「確定申告特集ページ」からご利用ください。）

■最高で5,000円の税額控除

平成22年分の所得税の確定申告を本人の電子証明書を付して、申告期限内にe・Taxで行うと所得税額から最高で5,000円の控除を受けることができます。（平成19年から平成21年分のいずれかの年分の確定申告でこの控除を受けた方は、受けられません。）

■添付書類の提出省略

所得税の確定申告をe・Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票などは、その記載内容（病院などの名称・支払金額）を入力して送信することにより、これらの書類の提出または、提示を省略することができます。

ます。（確定申告期限から3年間、書類の提出または、提示を求められることがあります。）

■還付金がスピーディー

e・Taxで申告された還付申告は早期処理しています。（3週間程度に短縮）

■24時間いつでも利用可能

所得税の確定申告期間中は、24時間e・Taxの利用が可能です。

【お問い合わせ】

〒090-0018

北見市青葉町3番1号

北見税務署

Tel 0157・23・7151

〔自動音声案内番号2をお選びください〕

ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

e・Taxホームページ

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

3月は道税の滞納処分強化月間です

オホーツク総合振興局では、12月、3月の各月を「滞納処分強化月間」として道税

の滞納整理に取り組んでいます。3月は、自動車税、個人事業税および不動産取得税などの道税全てにおいて滞納整理を進めることとしており、給与・預貯金・不動産などの財産差押えを行います。

まだ、納税がお済みでない方は大至急納税してください。道税の納税には、手続が簡単で便利な口座振替がご利用できます。納税についてのご相談は、北見道税事務所納税課へお願いします。

【お問い合わせ】

オホーツク総合振興局北見道税事務所納税課

Tel 0157・25・8686

ホームページ

<http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/ts/zim/>

<http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/ts/zim/>

「登記印紙」について法務局からのお知らせ

「登記印紙」が平成23年4月から廃止になります。これまで、登記事項証明書や印鑑証明書などを請求する場合に、「登記印紙」によって手

数料を納付していただいていたが、平成23年4月から、「収入印紙」で納付していただくことになりました。なお、お手持ちの「登記印紙」は4月以降も使用できます。

また、平成23年3月末日をもって、釧路地方法務局管内の支局・出張所内での印紙売りさばきを終了することとなりましたので、平成23年4月からは、事前に「収入印紙」を購入のうえ来庁いただくようお願いいたします。

【お問い合わせ】
釧路地方法務局北見支局
Tel 0157・23・6166

公的個人認証サービスの電子証明書有効期限について

国税の電子申告などを目的に住民基本台帳カードを取得し、公的個人認証サービスの電子証明書を平成19年度に取得された方は、今年度中に3年間の有効期限が満了し、電子証明が失効します。

引き続きご利用の方は、町民課戸籍年金係で発行（更新）

の手続を行ってください。

【お問い合わせ】

役場町民課戸籍年金係
Tel 2・1213

年金にかかる税金について

老齢年金は、所得税法上の雑所得として所得税がかかることになっています。65歳未満の方でその年の支払額が108万円以上の方や、65歳以上の方で158万円以上の方の場合は、原則として所得税がかかります。（この年金額より少ない方は源泉徴収されません。）年金に課税される所得税は、各支払月に支払われる額から源泉徴収されます。老齢年金を受給されている方には、1月下旬に前年分の「源泉徴収票」をお送りしています。確定申告などの際に税務署に提出してください。

また、亡くなられた方の源泉徴収票につきましては、死亡届を提出されたご遺族の方に対し、およそ2ヶ月程度で源泉徴収票（準確定申告用）をお送りしています。

【お問い合わせ】

ねんきんダイヤル

Tel 0570・05・1165

国民年金保険料の免除・納付猶予期間のある方は追納をおすすめします！

国民年金保険料の免除（全額免除、一部納付）・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。

そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であればさかのぼって納める（追納する）ことができます。ただし、免除などの承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納されると、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。追納申込、詳細は左記までお願いします。

【お問い合わせ】

北見年金事務所
Tel 0157・25・9635

土地・家屋の縦覧帳簿を縦覧することができます。

土地・家屋の縦覧帳簿を、役場企画財政課資産税係において縦覧することができます。

■縦覧できる方

○所有者本人（納税管理人を含む）

○家屋または土地を他の人から借りている方（ご自身に關わる固定資産のみ）

■期間

4月1日～5月31日

午前8時30分～午後5時15分（※土・日・祝日は除きます。）

【お問い合わせ】

役場企画財政課資産税係
Tel 2・1214

NHK学園受講者募集中！

NHK学園では、通信制の高等学校「4月生普通科」、専攻科社会福祉コース「コミュニティ・ボランティア専攻」の生徒を募集しています。

■出願期間

○4月生普通科（3年生）

2月1日～4月20日

○専攻科社会福祉コース

2月1日～3月22日

※いずれも期日必着

■概要

○4月生普通科（3年制）

全国どこからでも入学ができ、NHKのテレビ・ラジオの放送を利用した教育課程で、3年間で高校卒業資格を取得できます。

○専攻科社会福祉コース

全国どこからでも入学ができ、誰もが住みやすい「地域社会」をつくるために、多様な生活課題に対して、自ら主体的に適切な支援ができるコミュニティ・ボランティアの育成を目指します。

※入学案内。願書など詳しくは左記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

NHK学園

〒186・8001

東京都国立市

富士見台2・36・2

Tel 042・572・3151

○受付時間

平日 午前9時～午後5時
ホームページ
<http://www.n-gaku.jp>

予備自衛官補募集

「人々のために尽くす自分へ」
〜今始まる新たな選択〜

■募集種目

一般公募・技術公募

■身 分

非常勤の特別職国家公務員

■応募資格

○一般公募

18歳以上34歳未満の者

○技術公募

18歳以上で次の国家免許資格などを有する者

〔医師、薬剤師等衛生技術者、語学技術者、車両整備技術者、情報処理技術者、通信技術者、電気技術者、建設技術者〕

（経験年数により、53歳未満から55歳未満）

■処 遇

教育訓練招集手当

日額 7,900円

■受付期間

1月17日～4月6日

■試験日

4月15日、16日、17日のいずれかを指定されます。

■試験場

一般公募（旭川）

技術公募（札幌）

■合格発表 5月20日

※制度について

自衛官未経験者を対象に広く自衛隊に接する機会を設け、自衛隊をよりよく知っていただく制度です。また、希望者は所定の教育訓練終了後に予備自衛官として活躍できる機会を得ることが出来ます。

（予備自衛官とは、普段は社会人として、仕事をしながら、定期的に自衛隊の訓練を受け、有事の際には防衛招集に応じて、後方の警備や後方支援などの任務を行うものです。）

【お問い合わせ】

自衛隊旭川地方協力本部遠軽地域事務所

Tel 0158・42・6616

役場町民課住民活動係

Tel 2・1213

軽自動車の異動届をお忘れなく！

軽自動車税は、毎年4月1日現在の使用者に課税される

ことになっていきます。

軽自動車を他の人に譲ったり、廃車したなどの異動があった場合、3月31日までに届出がなければそのまま課税されますので、十分にご注意ください。

■届出先

○役場企画財政課

・50cc～125ccまでのバイク

・小型特殊自動車（農耕用トラクタも含む）

の異動および廃車届または新規登録を受け付けます。

○北見地区軽自動車協会

・125ccを超えるバイク

・軽4輪自動車

の異動および廃車届または新規登録を受け付けます。

【お問い合わせ】

・北見地区軽自動車協会

Tel 0157・24・6130

○その他自動車税に関する問い合わせ

お問い合わせ

・オホーツク振興局北見道

税事務所自動車税係

Tel 0157・25・8681

ホームページ

<http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/ts/zim>



小学生のための国際交流事業 （佐呂間町ふるさとまちづくり振興事業）

■行 程

〔往路〕

女満別空港↓沖縄那覇空港

↓那覇港（船内）泊↓フェリーにてヨロン島へ

〔復路〕

ヨロン島↓フェリーにて沖縄へ↓沖縄泊↓那覇空港↓女満別空港

参加費用

161,000円

（佐呂間町ふるさとまちづくり振興基金から1/2以内の助成があります。）

参加条件

①小学校3年生～6年生（平成23年2月現在）

※ただし、過去にこの事業に参加した子どもは除きます。

②健康で規則を守り協調性を大切にできる子

申込期限 2月18日

説明会

参加者が確定した段階で開催いたします。

【申込・お問い合わせ】

役場企画財政課企画係

Tel 2・1214

※定員を超えた場合には抽選とさせていただきます。

（5・6年生優先）

本町参加枠 16名

※定員を超えた場合には抽選とさせていただきます。

（5・6年生優先）

本町参加枠 16名

※定員を超えた場合には抽選とさせていただきます。

（5・6年生優先）

リサイクル対象廃家電は 適正に処分してください!!

平成13年4月1日に施行さ

れた『家電リサイクル法』により特定家電製品を廃棄する場合、家電小売店が収集・運搬を、家電メーカーなどがリサイクルを義務付けられています。また、消費者（排出者）には適正な処理をお願いいたします。処理が面倒だからといって、絶対に不法投棄はしないでください。5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金などの罰則があります。

■処分方法

①小売店に依頼する（小売店でリサイクル料金および収集運搬料金を支払う。）

②指定取引場所に直接持ち込む（郵便局でリサイクル料金を支払う。収集運搬料金は必要なし。）

・郵便局で家電リサイクル券を購入↓リサイクル券を家電に貼る↓指定取引場所に持ち込む

対象家電	リサイクル料金
テレビ (ブラウン管・液晶・プラズマ式)	1,785～3,795円
冷蔵庫・冷凍庫	2,520～3,444円
洗濯機・衣類乾燥機	3,780～5,869円
エアコン	2,625～15,750円

※メーカー、大きさにより料金が異なります。

〔製造業者指定取引場所〕

○(株)齊藤商店

北見市豊地12番地

Tel 0157・36・5544

○エアウオーター物流(株)

北見営業所

北見市卸町3丁目3・2

Tel 0157・66・4131

※家電リサイクル券が未使用

で返金を求める場合や、手続などの詳細は左記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

財団法人家電製品協会家電

リサイクル券センター

フリーダイヤル

Tel 0120・319640

ホームページ

<http://www.rkc.aeha.or.jp>

パソコンのリサイクルは

ご家庭で不用になったパソコンは、資源として再利用されています。PCリサイクルマークのついたパソコンは無料でメーカーが回収・再資源化します。



廃棄するパソコンメーカーの受付窓口またはホームページからお申込みください。マークのないものは料金負担となりますので、ご確認ください。

さい。なお、自治体・販売店

などでの申込み受付は行っていません。回収するメーカーのない自作したパソコンや、倒産や事業撤退したメーカーのパソコンについては、「パソコン3R推進協会」が有償で回収・再資源化します。回収対象機器はホームページでご覧になれます。

【お問い合わせ】

一般社団法人パソコン3R

推進協会

Tel 03・5282・7685

Fax 03・3233・6091

ホームページ

<http://www.pc3r.jp>

地デジ視聴のための支援があります！

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得世帯に対して、視聴可能になるよう支援を行っています。

■対象者

○生活保護世帯などでNHK放送受信料全額免除の世帯
○市町村民税が非課税の世帯

■支援内容

地上デジタル放送対応の簡易なチューナー（1台）の無償給付など

【お問い合わせ】

○放送受信料全額免除世帯

Tel 0570・033840

○市町村民税非課税世帯

Tel 0570・023724

「地デジ」の準備はお済みですか？

いよいよ地上デジタル放送への完全移行が本年7月に迫ってきました。

【お問い合わせ】

デジサポ

Tel 0166・30・0101

役場企画財政課企画係

Tel 2・1214

地デジ完全移行まで

あと **5** ヶ月

地デジの準備はお早めに!!

“高齢者運転免許証自主返納事業” をご利用ください!!

この事業は、平成23年4月1日から始まり、満70歳以上の方が、有効期間内の全ての運転免許を自主返納した場合、運転免許証に代わる身分証明書として写真付住民基本台帳カードを無料で交付する事業です。（無料交付は1回限り）

■対象者

有効期間内の全ての運転免許を自主返納し、写真付住民基本台帳を保有していない満70歳以上の方。

■申請方法

①運転免許証の自主返納

遠軽警察署や北見公安委員会等で本人が返納手続をし、「運転免許の取消通知書」を受け取ってください。

※住民基本台帳の申請は、運転免許証の自主返納をした日から1年以内に行ってください。

- 必要な物
- ・返納する運転免許証
- ・印鑑

②住民基本台帳カードの申請

役場町民課戸籍年金係窓口において「運転免許の取消通知書」を提示し「写真付住民基本台帳カード」の交付申請をします。後日、本人に「住民基本台帳カード交付通知書兼照会書」（回答書）を郵送します。（2週間程度日数を要します）
本人が回答書を持参して役場窓口で暗証番号の設定を行い、住民基本台帳カードを受け取ります。

○必要な物

- ・印鑑
- ・運転免許の取消通知書
- ・写真（6ヶ月以内に撮影した縦4.5cm×横3.5cm、無帽、無背景のもの）
- ・本人確認書類（官公庁の発行した証明書）
（パスポート、健康保険被保険者証、後期高齢者医療被保険者証、介護保険被保険者証、身体障害者手帳、年金証書など）

■すでに運転免許証の自主返納をお済の方へ

平成22年4月1日以降、すでに運転免許の自主返納を済ませた方にかぎり、事業対象となりますので平成23年度中に申請してください。

【お問い合わせ】

役場町民課

Tel 2・1213

町営住宅の空家状況

1月19日現在の公営住宅空家状況をお知らせいたします。入居申込など詳しくは、建設課（Tel 2・1210）までご連絡ください。

■西富団地

2階2LDK（2階）1戸

14, 300〇

■若里団地

※1階3DK 1戸

9, 100〇

■栄団地

※2階3LDK（1階）1戸

※2階3LDK（2階）1戸

15, 300〇

■宮前団地

☆特定公共賃貸住宅

2階3LDK（2階）1戸
47, 700〇

特定公共賃貸住宅は収入が多いため住宅です。

入居要件などが一般住宅と取扱が異なりますので、詳しくは役場建設課管理係までご連絡ください。

※印は、60歳未満でも単身入居が可能な住宅です。

【寄付】
ありがとうございます

■社会福祉協議会

▼香典返しを廃して

大成 山本 久 男さん

朝日 近藤 貞 子さん

西富 赤沼 キヨ子さん

西富 山原 勝利さん

永代 大槻 まゆみさん

知来 川村 久 子さん

■朝富自治会へ

朝日 近藤 貞 子さん

■朝富老人クラブへ

朝日 近藤 貞 子さん

■朝日婦人部へ

朝日 近藤 貞 子さん

佐呂間町へ ふるさと納税

この度、脇坂裕二さん（湧別町）からふるさと納税により農業振興基金として役立ててくださいと、佐呂間町に篤志寄付がありました。

大変ありがとうございました。

この度、ふるさと納税により災害復興基金として役立ててくださいと、匿名希望で篤志寄付がありました。

大変ありがとうございました。

人のうごき

－12月末現在－

人口	5,915人	(+ 4)
男	2,829人	(± 0)
女	3,086人	(+ 4)
世帯数	2,489戸	(+ 1)

() 内は前月比です。



雪遊びは楽しいね

みんな集まれ!!
『かまくら雪まつり』

今年で12回目を迎える『かまくら雪まつり』が、2月20日に行なわれます。会場には雪像やかまくらが並び、大きな雪の滑り台を楽しむことが出来ます。また、老人クラブのおいしいちゃんやおばあちゃんとの触れあいや、ゲームなどの催し物もあります。皆さん足を運んでください。

日程 2月20日(日)

午前10時～午後13時30分

場所 老人福祉センター

ホワイテドーム駐車場

(図書館・児童館の近く)

*問い合わせは社会福祉協議会

Tel 2・3732

あいあい通信
楽しい子育て応援します!!
子育て支援センター『あいあい』
Tel 2-1255



立春が過ぎ、暦の上ではもう春ですが、寒い日が続きます。まだまだ春は遠いようです。大人にとっては寒い寒い冬も、子どもたちにとっては格好の遊び場です。雪の上を歩いたり走ったり、寝転んだり・・・それだけでも楽しくなります。『あそびの広場』の2歳児クラスでは、親子で雪遊びを楽しんでいます。



サロマケンキマイレージ
ポイント対象事業

各事業は《サロマケンキマイレージ》の対象となります。事業に参加される方はポイントカードをご持参ください。

『子育て自由相談日』

3月10日(10時～11時30分)は保健師相談日です。お子さんの発育の様子や運動発達、子育ての悩みなどの相談ができます。…お気軽にご相談ください。

*子育て支援センターは自由解放日です。相談のない方も遊びにきてください。

赤ちゃんの運動発達!!

1月19日の『パパママたまご教室』では、『赤ちゃんの運動発達』についての講話を行いました。

当日は妊婦さんと0歳児のお母さんたち7名が参加し、赤ちゃんが泣くことやひとつひとつの手足の動き、仰向けやうつ伏せの姿勢、ずり這いやハイハイ・高這いなど、運動発達過程の大切さについて、武道館・温水プールの本間指導員に話を聞きました。



『パパママたまご教室』

3月9日は『産前産後のおっぱいケア』を行います。参加される方は3月7日までに申し込んでください。